令和８年 11 月 16 日

各　　位

会社名　株式会社ウェッジホールディングス
代表者名　代表取締役社長　田代　宗雄
（コード 2388　東証グロース市場）
問合せ先　開示担当　　小竹　康博
（TEL　03 － 6225 － 2161）

令和８年９月期連結業績の前年同期実績からの差異に関するお知らせ

当社は、業績予想の公表を差し控えさせていただいておりますが、令和８年９月期（令和７年 10 月１日～令和８年９月 30 日）の業績が、前年同期の実績値に比較して重要な差異を生じることとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．令和８年９月期　連結業績と前年同期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前年発表業績(A)（令和７年９月期）	816 百万円	△91 百万円	△297 百万円	△226 百万円	△5.34 円
今回発表業績(B)（令和８年９月期）	1,172 百万円	△60 百万円	△1,202 百万円	△2,595 百万円	△61.13 円
増減額(B－A)	356 百万円	30 百万円	△905 百万円	△2,368 百万円	―
増減率（%）	43.7%	―	―	―	―

２．差異の理由

売上高につきましては、コンテンツ事業の受注が堅調であり、ロイヤリティ収入も過去最高であったこと、さらには海外向けのＴＣＧ販売が大きく伸長したことから 356 百万円増加し 1,172 百万円（対前年同期比 43.7%増）となっております。

営業利益は売上高が大幅に増加したものの人件費等の固定費並びに上場変更申請の準備に関連する費用や訴訟対応費用等も増加したことから、30 百万円の改善にとどまり△60 百万円（前年同期は 91 百万円の営業損失）となっております。

経常利益については、持分法による投資損失の計上が、前年同期の 360 百万円から当期は 1,255 百万円と大幅に増加したこと等により、905 百万円悪化し△1,202 百万円（前年同期は△297 百万円の経常損失）となっております。

上記のほか、当社が保有する貸付債権の回収可能性を見積もった結果、1,377 百万円の特別損失（貸倒引当金繰入額）を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は 2,368 百万円悪化し△2,595 百万円（前年同期は△226 百万円の純損失）となっております。

以　上